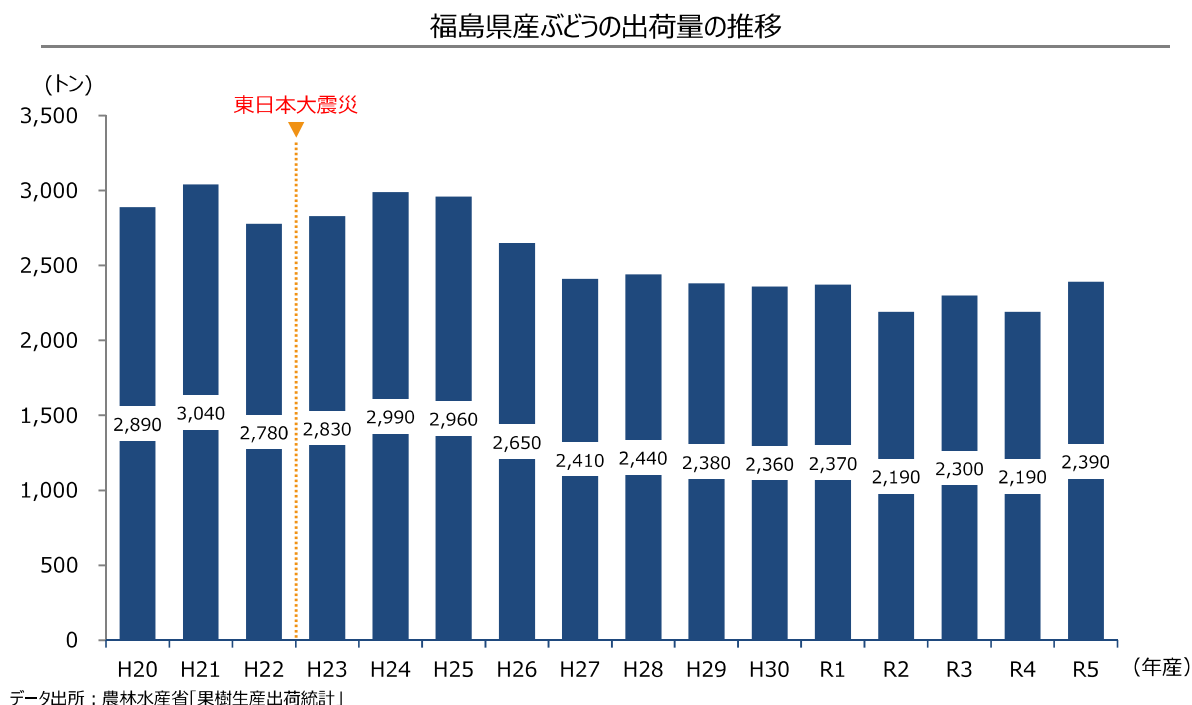


福島県産ぶどうの出荷量の推移

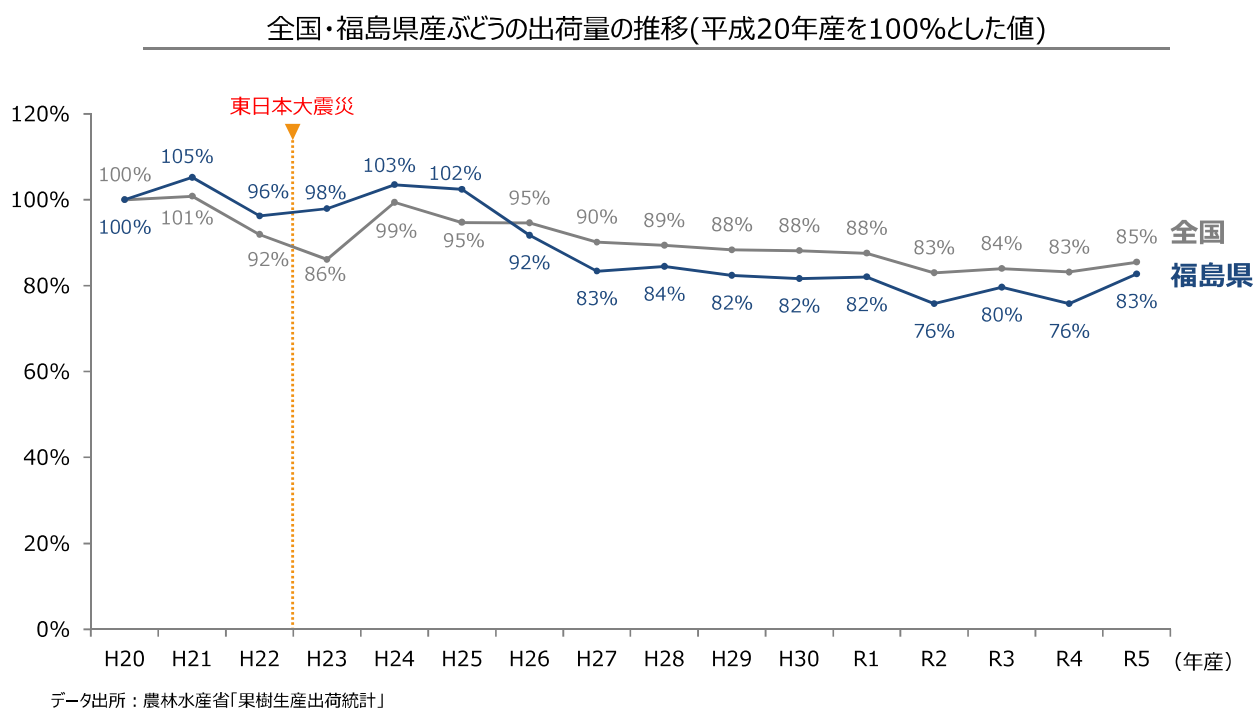
福島県産ぶどうの出荷量は、平成26年産から減少した後、近年は概ね横ばいで推移している。令和5年産の出荷量は約2,390トンであった。



567

全国・福島県産ぶどうの出荷量の推移

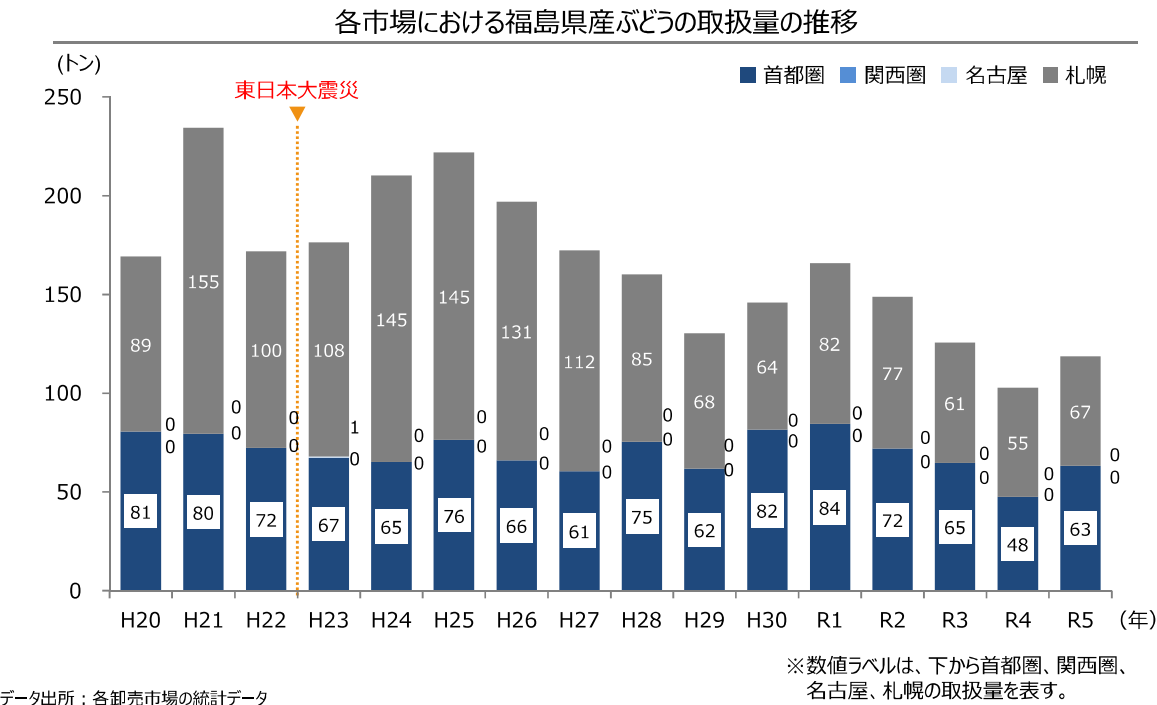
全国のぶどうの出荷量は、平成24年産に増加した以降は減少傾向にある。福島県産ぶどうの出荷量は、平成26年産・平成27年産で大幅に減少した後、横ばいで推移しており、令和5年産は平成20年産の83%となっている。



568

各市場における福島県産ぶどうの取扱量の推移

主要 4 地域の市場における福島県産ぶどうは、首都圏や札幌に多く出荷されているが、平成25年以降は概ね減少傾向である。関西圏、名古屋においては平成23年を除き、取り扱っていない。



各市場におけるぶどうの産地リレー(令和 5 年産・首都圏)

福島県産ぶどうの取扱いは、東京都中央卸売市場では年間を通して少量であり、横浜市中中央卸売市場では年間を通してほとんど見られなかった。

各市場における産地リレー(令和 5 年産)

各月で市場シェア 1 位～3 位の順に色付け

東京都中央卸売市場	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
福島	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	1%	2%	1%	63
山梨	3%	0%	0%	1%	14%	15%	36%	66%	56%	24%	4%	2%	6,197
長野	61%	5%	0%	0%	5%	3%	6%	9%	28%	50%	75%	74%	3,927
山形	2%	0%	0%	0%	0%	4%	36%	18%	5%	4%	3%	4%	1,481
岡山	0%	0%	0%	0%	0%	4%	7%	4%	9%	18%	6%	2%	1,208
チリ	0%	80%	94%	94%	48%	12%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	534
総量	113	134	131	158	185	499	1,219	3,539	4,734	2,594	666	428	

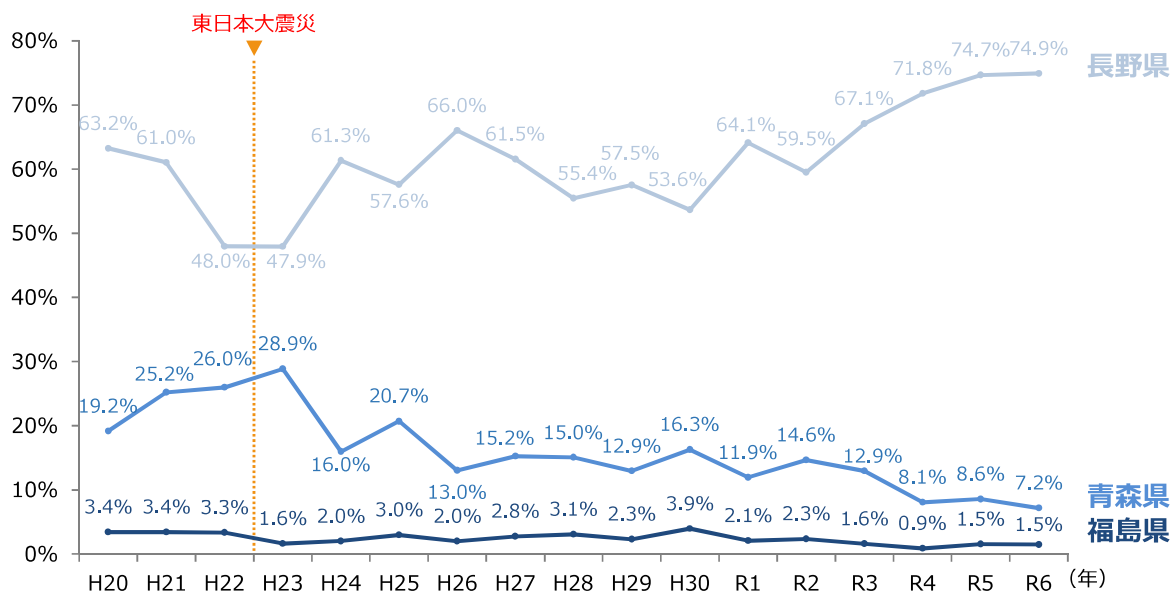
横浜市中中央卸売市場	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
福島	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0
山梨	0%	0%	0%	0%	2%	11%	31%	65%	59%	30%	1%	0%	575
長野	42%	2%	0%	0%	0%	0%	2%	5%	24%	53%	64%	63%	342
山形	0%	0%	0%	0%	0%	0%	39%	22%	2%	0%	0%	0%	124
岡山	0%	0%	0%	0%	0%	0%	6%	6%	10%	11%	9%	5%	105
他外国	1%	82%	100%	49%	37%	10%	0%	0%	0%	0%	0%	5%	86
総量	11	9	36	30	47	65	128	307	440	226	94	52	

※福島県及び年間取扱量上位を表示。
※総量・合計の単位はトン。

データ出所：各卸売市場の統計データ

東京都中央卸売市場における11月の福島県産ぶどうのシェアは、震災前は3%程度で推移していたが、震災後に減少し、以降は横ばいで推移している。

東京都中央卸売市場における福島県産及び競合県産のシェア(11月)

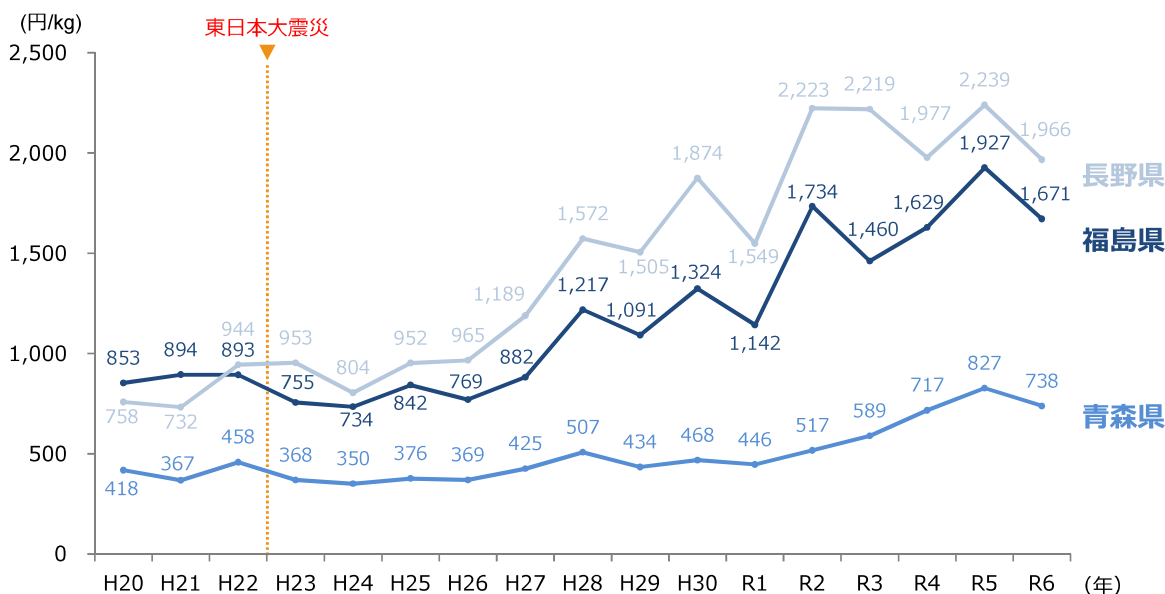


データ出所：東京都中央卸売市場「市場統計情報」

573

東京都中央卸売市場における11月の福島県産ぶどうの平均単価は、震災直後に微減したが、平成25年から徐々に上がり、平成28年以降は震災前の水準を超えている。

東京都中央卸売市場における福島県産及び競合県産の平均単価(11月)



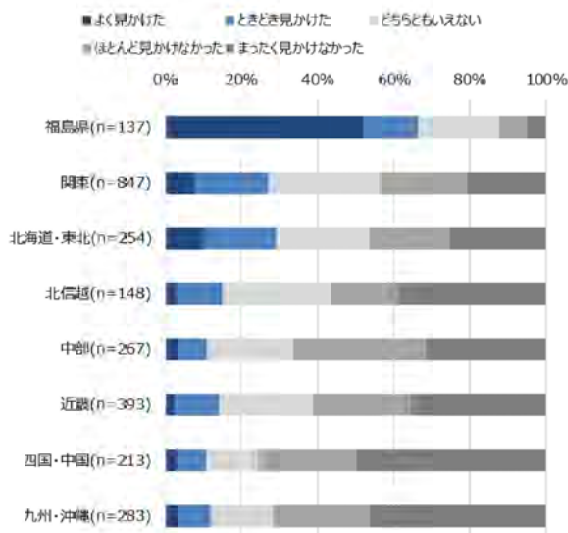
データ出所：東京都中央卸売市場「市場統計情報」

574

福島県産ぶどうを見た経験と購入経験（消費者アンケート）

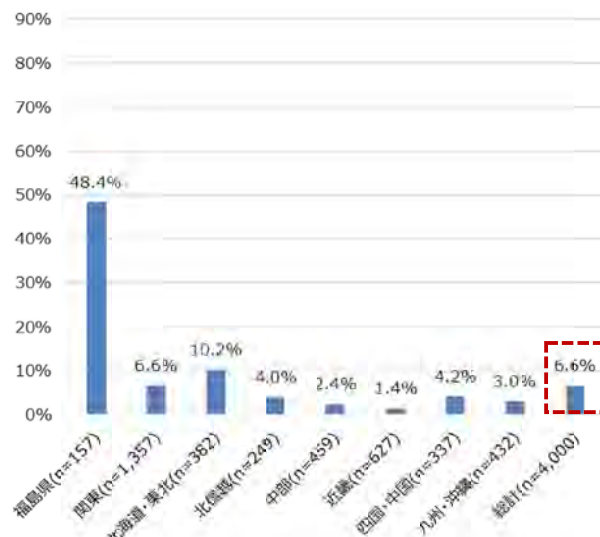
福島県産ぶどうを店頭でよく見かけた人の割合は、福島県が最も高く、他の地域では10%に満たない。福島県産ぶどうを購入したことがあると認識している人の割合も福島県が最も高く、全国では6.6%であった。

福島県産ぶどうを店頭で見かけたか



※過去1～2年に、店頭で福島県産ぶどうを見た記憶を尋ねた。
※nは「分からない」を選択した回答者を除いて算出。

福島県産ぶどうの購入経験率



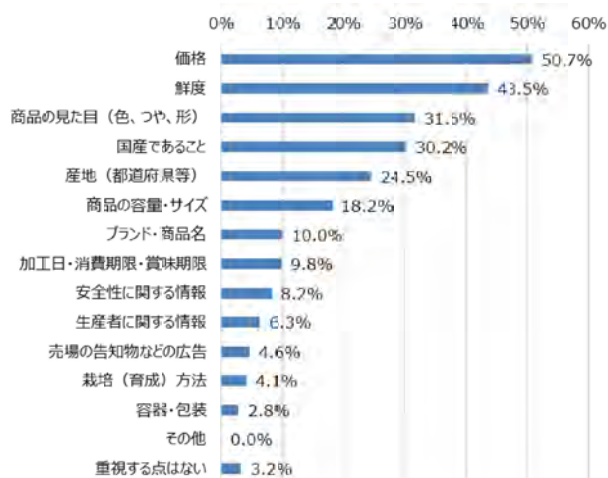
※購入経験率=1度でも購入したことがある人数/回答者数
※記憶に関する質問であるため、産地を認識せず買っていた購入経験なしとなる。

575

ぶどう購入時の重視点と福島県産ぶどうの購入者の評価（消費者アンケート）

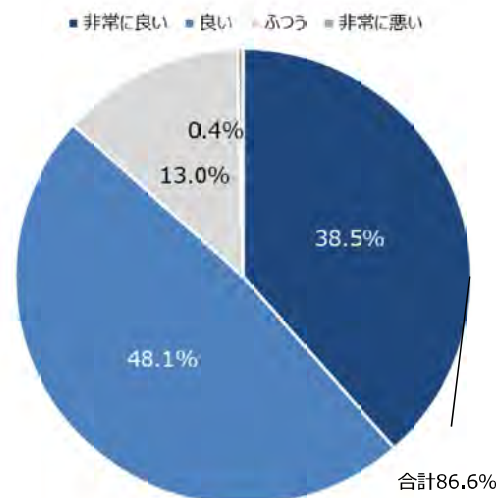
福島県産に限らずぶどう購入時の重視点を尋ねたところ、「価格」と「鮮度」が上位にあがった。福島県産ぶどうの購入者に評価を尋ねたところ、「非常に良い」または「良い」と回答した人が86.6%であった。

ぶどう購入時の重視点（n=2,368、複数回答）



※ぶどう購入時の重視点は、福島県産に限らない質問。
※月に1回以上ぶどうを購入している回答者のみに尋ねた質問。

福島県産ぶどうの購入者の評価（n=262）



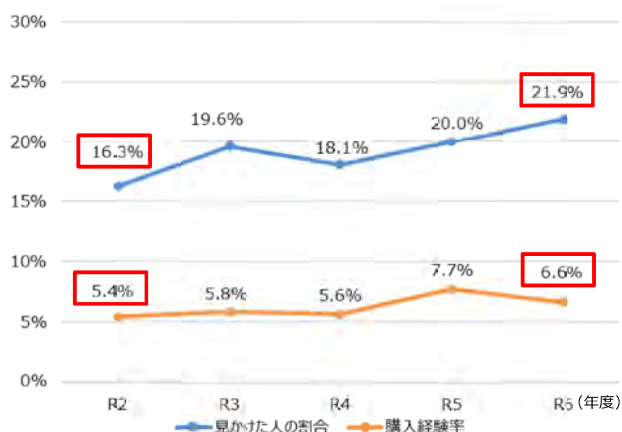
※福島県産ぶどうを購入したことがある回答者のみに尋ねた質問。
※「悪い」という選択肢も設けていたが選択した者はいなかった。

576

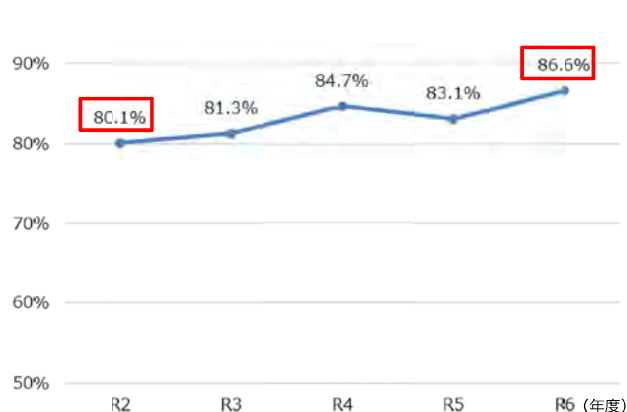
福島県産ぶどうを見た経験、購入経験と購入者の評価（消費者アンケート・経年比較）

令和2年度と令和6年度を比較すると、福島県産ぶどうを店頭で見かけた人の割合、購入経験率はそれぞれ5.6%ポイント、1.2%ポイント上昇し、福島県産ぶどうの評価として「非常に良い」または「良い」と回答した人の割合は6.5%ポイント上昇した。

福島県産ぶどうを見かけた人の割合、購入経験率



福島県産ぶどうを高く評価している人の割合



※見かけた人の割合は過去1～2年に、店頭で福島県産ぶどうを見た記憶を尋ねたもので、「よく見かけた」、「ときどき見かけた」を選択した者の割合の合計値。
 ※見かけた人の割合のnはR2:6,955、R3:7,551、R4:3,465、R5:2,809、R6:2,542。
 nは「分からない」を選択した回答者を除いて算出。
 ※購入経験率＝1度でも購入したことがある人数／回答者数
 記憶に関する質問であるため、産地を認識せず買っていないは購入経験なしとなる。
 ※購入経験率のnはR2:11,000、R3:11,000、R4:5,500、R5:4,000、R6:4,000。

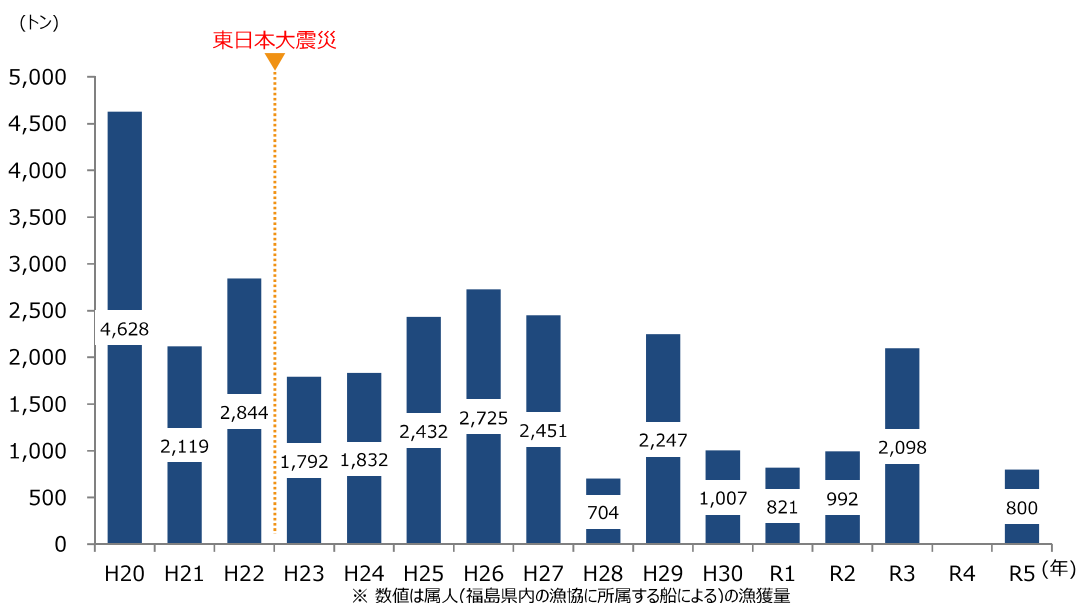
※福島県産ぶどうを購入したことがある回答者のみに尋ねた質問。
 ※グラフ上の数値は「非常に良い」、「良い」を選択した者の割合の合計値。
 ※nはR2:597、R3:633、R4:307、R5:308、R6:262。

577

福島県におけるカツオ漁獲量の推移

福島県内の漁協に所属する船によるカツオの漁獲量は、平成28年に大きく減少した後、平成29年・令和3年に再び2,000トン以上と一時的に回復したが、他の年においては、概ね1,000トン前後を推移している。

福島県におけるカツオ漁獲量の推移



データ出所：農林水産省「漁業・養殖業生産統計」

※ 数値は属人(福島県内の漁協に所属する船による)の漁獲量
 ※ H23は震災前の漁獲を含む
 ※ R4は個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していない。

578